

(古河商工会議所女性会)
令和7年度事業計画

会長 生井 則子

生い茂る若葉も緑濃く、生气満ち溢れる時節となりました。

今年の日本の重大イベントといえ、4月に開催の大阪・関西万博です。「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに、世界中から革新的な技術や文化が集まります。AIやデジタル技術の進化は、これを機にさらに加速していくでしょう。こうした変化の中で大切にしなければいけないことは、テクノロジーと人間の調和です。AIの強み、人間の強みを活かして、お互いに弱点を補い合うような仕事ができれば、ますます仕事の効率化が進むと思います。時代の変化を恐れず、むしろそれを力に変えて、今年も共に前進していきましょう。

令和7年度は、スローガン「百花繚乱～行動の先に絆の華が咲く～」の最終年度を迎えます。本年度は、女性会の会員増強に注力するとともに、IT・デジタル技術を積極的に活用した新たな事業展開に取り組んでまいります。具体的には、WEBサイトを通じて、会員の皆様の事業所紹介や活動報告などをタイムリーに発信し、会員相互の交流促進と資質向上を図っていただければと考えております。

これまで培ってきた経験と能力を礎に、時代の変化に柔軟に対応しながら、更なる挑戦を続けてまいります。私たち古河商工会議所女性会は「行動する女性会」として、他の商工会議所との連携を深めつつ、女性ならではの感性と創造力を活かした事業展開を推進していきたいと思っております。

会員の皆様一人一人が輝き、笑顔が溢れる活気に満ちた女性会となるよう、より一層努めてまいりますので、会員の皆様はじめ、関係各位の方々のご協力とご支援を、心よりお願い申し上げます。

事業計画

- *会員の増強と女性会活動の啓蒙
- *商工会議所広報誌「アクティヴ」への掲載及び事業への参加協力
- *商工会議所女性会広報誌「華ごよみ」(2年に1回)の発刊、女性会会報「華だより」の発刊
- *研修会、講習会、講演会の開催
- *先進地視察、他商工会議所女性会、関係団体との交流
- *組織の充実を図るための会員相互の親睦事業の実施
- *社会福祉事業への参画
- *古河市アダプト・プログラム事業への参画